

新型コロナウイルス感染症の感染予防・まん延防止対策について

新型コロナウイルス感染症の感染予防・まん延防止対策として、弊社の対応状況とお客様へのお願いをご案内いたします。

【弊社で実施している感染予防・まん延防止対策について】

—社員の体調管理—

全社員に対して毎日、乗務前後に体温測定を行いその結果や症状の有無を報告させ、発熱やせき等の症状がある者は自宅待機とする。発熱やせき等の症状があり自宅待機となった従業員については、毎日健康状態を確認した上で症状がなくなり、出社判断を行う際には学会の指針などを参考にする。

—手洗い等の徹底—

全社員に対して、勤務時間中に限らずこまめに手洗い、手指消毒液での消毒を徹底しております。

—マスクの着用—

お客様に安心してご利用いただくために、乗務員や窓口担当社員など全ての社員にマスク着用を義務付けております。なお、これから夏季にかけて気温・湿度の上昇にともない、社員が熱中症となることを防止するため、人の居ない車内での運転や屋外作業で付近に人がいない場合など、状況に応じてマスクを外して業務をさせていただく場合がございます。

—車内における感染予防対策—

ひじかけ、手すり、テーブルなどお客様が触れる箇所を原則として1仕業毎に実施しておりますが手すり等、特にお客様が頻繁に手を触れる箇所は入念に、お客様が降車ごとに適時消毒しております。

—旅行窓口での感染予防対策—

窓口カウンターには飛沫感染防止用のアクリル板を設置しております。また、お客様が自由にご利用いただける手指消毒液を備えつけております。

—オゾン除菌消臭器設置と光触媒加工—

新型コロナウイルス感染予防として弊社では順次、バスへオゾンの持つ強い酸化力で菌やウイルス、ニオイの元を分解、不活化でき人体には無害な量のオゾンファンで室内全体に送れる除菌消臭器を設置し運行時は常に稼働します。また、光を浴びることにより化学反応を起こしタバコ、アンモニアなどの悪臭を除去、細菌類やウイルスを死滅・分解し、カビや表面に付着した種々の有機物を分解し汚れを防ぐ効果のある光触媒加工を全車両に施します。

—車内換気—

運行中のバス車内の換気については、自動で外気と内気が切り替わる外気循環をおこなっております。

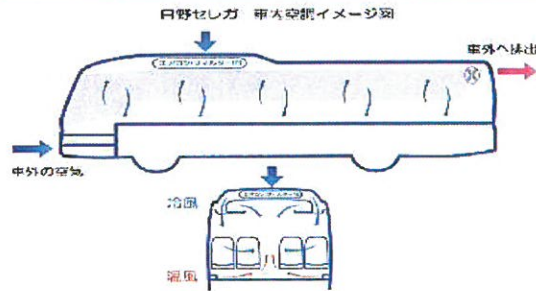
2枚目の図を参照してください。

大型観光バス「日野セレガ」の車内空調について



大型観光バス「日野セレガ」は、「外気導入モード」時では、車両の前方と、屋根上のエアコンから新鮮な空気を取り入れることにより、おおむね5分で車内の空気を入れ替えることができます。

- 「自動運転モード」時は車内の空気汚れを感知すると「強制排気モード」に切り替わります
- デフロスタを「外気導入」にすることで常時換気ができます



【お客様へのお願い】

—フィジカルディスタンスの確保—

バスをお待ちの際、周囲のお客様との距離を2メートル以上お取りください。

—お客様のマスク着用—

マスクをご持参いただき、乗車中はマスクを着用し、大声での会話は控えるようお願い致します。

—お客様の手指消毒の実施—

乗車される際には、お客様ご自身で消毒液をご持参していただき手指消毒を行った後、ご乗車していただきますようお願い致します。

—お客様の乗降—

通路に立ち列ができないよう、順次の着席、離席をお願い致します。

—乗車時のゴミの処理—

ゴミはエチケット袋に入れ、原則お持ち帰りください。

有限会社 野本観光バス キララ☆トラベル

TEL：0247-26-8570

FAX：0247-26-8500